

EP-002

平成29年 12月 19日

証 明 書

発信番号

明生管受-20710号

顧客名 町田機工 株式会社

機 種 311FLRR

製造番号 JFT10177

上記車輛は、下記の安全装置を具備している 3 トン未満の移動式クレーンで
あることを証明します。

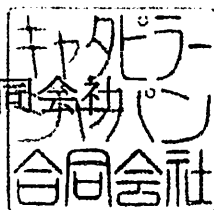
記

1. 安全装置

名 称	規 定 条 文
1. 走行を制動するブレーキ	移動式クレーン構造規格第18条
2. 停止の状態を保持するブレーキ	移動式クレーン構造規格第18条
3. 過負荷防止装置または過負荷防止装置以外の 負荷を防止する為の装置(吊り荷の荷重を検出 する装置)	移動式クレーン構造規格第27条
4. 安全弁・逆止め弁	移動式クレーン構造規格第28条
5. 回転部分の防護	移動式クレーン構造規格第29条
6. 警報装置	移動式クレーン構造規格第30条
7. 傾斜角指示装置(NO. 13に含む)	移動式クレーン構造規格第31条
8. 外れ止め装置	移動式クレーン構造規格第32条
9. 作動の種別、及び方向並び作動を停止する装置 の表示	移動式クレーン構造規格第35条
10. 安全な運転室(自動式窓拭き器)	移動式クレーン構造規格第36条
11. 緩み止め	移動式クレーン構造規格第40条
12. 表示	移動式クレーン構造規格第43条
13. 油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーン の過負荷制限装置	JCAS 2205-98 (日本クレーン協会規格)

以上

キャタピラージャパン合同会社



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

証 明 書
発 行 日

4 年 10 月 20 日

檢 自 定 章 標 No.	111793
------------------	--------

証 明 書
發行No. 10-152

特自檢 標章No.	1386721
--------------	---------

〔建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用〕

メーカー名		CAT		管理番号		EP-002		使用者住所		中城村字久場1991番地		
型式		311F		性能		0.4m³		氏名又は名称		町田機工株式会社		
製造番号		JFT10177		つり上げ荷重		2.9t		機械管理者氏名		町田宗才		
検査場所		石垣市開南		アワメーター		2065h		検査業者登録番号		第17号		
検査年月日		平成4年10月20日		移動式クレーン定期自主検査資格		(交付者) 沖縄県建設部 (番号) 第30002657		検査業者又は事業者住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)		
検査者氏名		比嘉雅彦						責任者名		又吉 悟		
区分	No.	検査箇所		検査内容				検査方法		検査結果		補修内容
エンジン	1	本体	a *始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動				目視、操作、聴診	✓			
	b *回転の状態		アクセルの作動、回転具合 アイリッド回転(970min⁻¹)、無負荷最高回転(1800min⁻¹)				目視、操作、聴診	✓				
	c *排気の状態		排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ				目視、操作、聴診	✓				
	d *エアクリナー		ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量				目視、触診	✓				
	e *締付け		シリンダーヘッド、マニホールドの取付				トルクレンチ		✓			
	f *弁隙間		弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)				シックネスゲージ					
	g *圧縮圧力		圧縮圧力 (MPa)				圧縮圧力計					
	h *噴射圧力	噴射圧力 (MPa)				ノズルテスター						
	i *噴霧状態	噴霧状態 良○・不×				目視、ノズルテスター						
	j *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ				目視、聴診	✓					
	k *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化				目視、レンチ等	✓					
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、(*エレメントの汚れ・損傷)				目視	✓				
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、(*エレメントの汚れ・目詰まり)				目視	✓				
4	*冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カパレ・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付				目視、触診、スケール	✓					
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、触診、電流電圧計	✓					
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計						
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、探傷器	✓				
	9	上部ローラー、下部ローラー	シール亀裂・変形・摩耗、取付、リング、プッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)				目視、スケール、探傷器	✓				
	10	履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老化・摩耗、心金脱落、たわみ				目視、スケール					
	11	ゴム履帯	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ				目視、操作、探傷器	✓				
	12	履帯調整装置	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ				目視、聴診、触診	✓				
	13	走行減速機	効き				目視、操作	✓				
	14	駐車ブレーキ(走行)										
制動	15	駐車ブレーキ(走行)	効き				目視、操作	✓				
	16											
	17	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷				目視、操作、ノギス、探傷器	✓				
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認				目視、操作、スケール	✓				
	19	ツース	脱落、がた、摩耗				目視、触診	✓				
作業装置	20	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付				目視、操作、探傷器	✓				
	21											
	22	作動油タンク	(*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付)				目視、石けん水	✓				
	23	フィルター	(*汚れ・目詰まり、油漏れ)				目視	✓				
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				目視、触診	✓				
油圧装置	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、(*負荷時吐出量・吐出圧)				目視、聴診、触診、テスター	✓				
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱				目視、聴診、触診、テスター	✓				
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷				目視、操作、スケール、タイマー	✓				
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付				目視、操作	✓				
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ				目視、操作	✓				
置	30	流量制御弁	作動、油漏れ				目視、操作	✓				
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷				目視、操作	✓				
	32	回転継手	回転状態、油漏れ				目視、操作	✓				
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱				目視、聴診、触診	✓				
	34											

証明書 発行日	4年10月30日	特自検 標章No.	1386721
証明書 発行No.	10-152	定自検 標章No.	111793

3 年 間 保 存

EP-002

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容
					良	不良	
操作	32	a 操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
		b	起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓		
安全装置・車体関係等	33	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	34	旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	✓		
	35	旋回ベアリング、旋回ギア	引っ掛かり、異音、*ギヤき裂・*摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	36	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	37	旋回ロック	効き、き裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓		
	38	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓		
	39	キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓		
	40	カウンターウエイト	取付、ボルトのき裂・変形	目視、スケール、トルクレンチ	✓		
	41	座席(調整機構、シート、背もたれ)	座席調節、ロック作動、取付、シートベルト、損傷	目視、操作	✓		
	42	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	43	a 表示板(注意銘板)	損傷、取付	注意銘板 目視	✓		
		b (上部旋回体、キャブ/キャノピ)	損傷、取付	定格荷重銘板 目視	✓		
	44	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓		
	45	計器類	作動	目視	✓		
	46	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓		
	47	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓		
	48	a	エンジン回転速度 (min ⁻¹)	エンジン回転計	✓		
b		モード切替スイッチ	旋回速度 (秒)	ストップウォッチ	✓		
49	c	外部表示灯点灯	目視	✓			
		水準器	取付、損傷	目視	✓		
50	a	損傷の有無	目視	✓			
	b	角度検出器(ブーム、アーム)	レバーの変形の有無、取付状態	目視	✓		
51	c	配線の損傷、断線、絶縁、接続部の腐食、焼損、緩み	目視	✓			
	a	フック止めねじの緩み及び脱落チェック	目視、操作	✓			
51	b	ワイヤロープの外れ止め装置の変形及び損傷の有無並びに機能チェック	目視、操作	✓			
	c	ピン及びギヤプレートのき裂、摩耗及び損傷並びにボルトの緩み及び脱落の有無	目視、操作	✓			
51	d	フックブロックの格納状態	目視、操作	✓			
	e	フック回転部の給油脂状態チェック	目視、操作	✓			
51	f	フックブロックのき裂、損傷の有無	目視、触診、打診	✓			
	g	フックの摩耗及び変形の有無	目視、スケール	✓			
51	h	軸受け部のガタ、回転の円滑性	目視、操作	✓			
	a	損傷の有無	目視	✓			
52	b	荷重検出器	油漏れの有無	目視	✓		
	c	配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓			
53	a	モード切替スイッチとの連動	目視、操作	✓			
	b	荷重計	荷重計の損傷の有無及び表示板の視認性	目視、操作	✓		
53	c	荷重計の作業半径表示の異常の有無	目視、操作	✓			
	d	配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓			
54	a	荷重計精度	警報 表示値	操作、聴診	✓		
	b	ブーム及びアームの起伏能力の有無、異音	目視、操作	✓			
54	c	ブーム及びアームの起伏ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓			
	d	上部旋回体の旋回能力の有無、異音	操作、聴診	✓			
54	e	上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓			
	f				✓		
総合	55	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		
要 請	次回定期自主検査・特定自主検査は令和5年 10 月です。 ・今回の特定自主検査の結果、機械には異常はありませんでした。						
補 修 等 の 措 置 内 容							
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容			
1-d	エアーエレメント汚れ			エアーエレメント清掃			
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。						
記 号	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
	X	△	A	T	C	L	—